

広報



# ごよがわら

発行所

五所川原市役所

478号

昭和55年9月1日

印刷 西北印刷

市の人口  
52,839人

男 25,588人  
女 27,251人

世帯数 14,493

(昭和55年8月1日現在) 住民基本台帳から



## 「誇りと責任を持って」

641人が成人に

55年の市の「成人を祝う会」が8月17日、市民体育館に272人の新成人が出席して行われ、社会人としての門出を祝い合いました。

市で今年成人を迎えたのは、昭和35年(1960年)に生まれた641人(男337人、女304人)です。

式典では、寺田市長が、「社会人として第一歩を踏みだされたみなさん方が、自分の生き方に誇りと責任

を持って人生を歩まれるよう期待します」とあいさつ、来賓の方が次々お祝いの言葉を述べました。

これに対し、成人を代表し末広町の原真紀さんが、「自分の行動に責任を持ち、社会に貢献できるようがんばります」とお礼の言葉を述べました。

(写真=8月17日、市民体育館で)

### 第20回全国下水道促進デー 懸賞募集

#### ○ 図画・ポスターの部

- ・応募資格 小・中学生に限る。
- ・大きさ B4～A2判以内、ポスターには「9月10日全国下水道促進デー」の文字を入れること。

#### ○ 標語の部

- ・応募資格 とくに制限なし。
- ・応募方法 はがき1枚に2編以内(何枚でも可)ただし、小・中学

◇ 締切り 10月20日(当日消印有効)

◇ 送り先 東京都千代田区九段南4-8-9 〒102

(株)日本水道新聞社出版企画部 下水道促進デー懸賞募集係  
 ・東京都千代田区紀尾井町3番6号 秀和紀尾井町パークビル  
 〒102 社団法人 日本下水道協会総務部総務課

◇ 発表 昭和55年11月中旬の予定(日本下水道新聞紙上に発表)

◇ 共催団体 日本下水道協会・日本水道新聞社

#### ○ 作文の部

- ・応募資格 小・中学生に限る。  
 小学生：1,000～1,600字以内  
 中学生：1,600～2,000字以内
- ※原稿用紙は400字詰で、たて書のこと。

生活に使われた水や生産に使われた水など、汚れた水を処理してきれいで安全な水にして川や湖沼、海にもど

はそのまま地下の下水管に流せまずし、水洗便所が使

ます。

川や湖沼は、本来の清涼

九月十日は「第二〇回全国下水道促進デー」

豊かな自然と快適な生活は、私たちみんなの願いです。  
 生活に使用された水や生産に使われた水など、汚れた水を処理してきれいで安全な水にして川や湖沼、海にもど

えるようになりません。ドブがなくなり、カヤハエの発生しないうちの街になります。低地帯の大雨による浸水被害もなくなり

を取りもどし、海はきれいになって魚や多くの生物がすみつき、自然環境が守られます。  
 下水道は生活の基礎を支え、生き生きとした自然を回復するためになくてはならない施設です。

## 80年代ひらく基礎です 下水道

### 国勢調査の結果は？

昭和五十五年の国勢調査を実施するに当たり、青森

県の実施するに当たり、青森県人口予想懸賞募集を行っております。

【応募方法】官製はがきに、昭和五十五年十月一日現在の青森県の予想人口を算用数字で一枚につき一点をはっきり記入すること。

【応募方法】官製はがきに、昭和五十五年十月一日現在の青森県の予想人口を算用数字で一枚につき一点をはっきり記入すること。

### 青森県人口予想懸賞募集

#### 懸賞募集

(同一はがきに二点以上記入は無効)  
 住所、氏名、職業、年齢を必ず記入すること。

【あて先】郵便番号〇三

〇、青森市新町二丁目二、東奥日報社事業局内、人口予想懸賞係

【締切り】十月五日(当

の場合、上位一点とする

- 東奥日報紙上に発表
- 一等(一人)五万円、二等(二人)三万円、三等(一人)二万円、四等(一人)一万円、五等(一人)五千円、残念賞(二十人)二千円。

### 自衛官募集案内

#### 一般曹候補学生

受験資格 56年4月1日現在で18歳以上20歳未満の高校卒業(または見込み)の男子

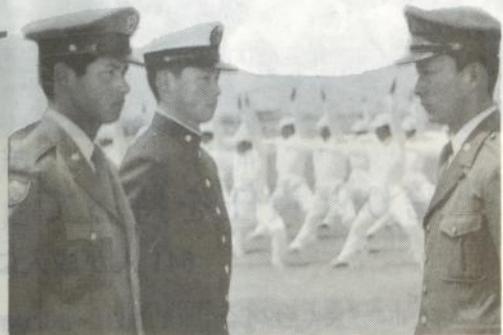
受付 8月1日～9月下旬

試験 1次 10月上旬  
 2次 10月下旬

試験科目 国語・数学・社会・理科・英語・作文

待遇 ●採用と同時に2等陸(海・空)士に任用され自衛官としての身分を保有し待遇されます。

その他 ●将来、幹部への道も大いに開かれています。



す。  
 詳しくは、青森地方連絡部五所川原募集事務所(☎52305番)へお問い合わせ下さい。

一 普通恩給・普通扶助料  
・公務扶助料等・障害年金・遺族年金等の額が今年四月から三・八〇%増額され、六月からさらに増額されました。

二 旧軍人・軍属・準軍属等で勤務に関連して負傷し、または疾病にかかり、一定期間内に、他に疾病を併発して死亡した方の遺族に、昭和五十六年一月から遺族年金等(八万二、三〇〇円)が支給されることになりました。

四 戦没者等の妻で、昭和

### 恩給法及び戦傷病(没)者

#### 遺族等が一部改正

し、または疾病にかかり、一定時点以後に第五款症以上の不具痼疾の状態になつた方(爾後重症者に障害年金等が支給されることになりました)。

三 旧軍人・軍属・準軍属等で、勤務に関連して負

五十四年の遺族援護法の改正で、遺族年金等を受けることになつた方(再婚解消費)に対し、特別給付金(国債二十万円)が今年十月から支給されることになりました。

五 戦没者の父母等で、戦

没者の死亡後に、他の子や孫が、氏を改めて婚姻したこと等により戦没者の戸籍抹消時点で、他に氏を同じくする子や孫がいない方で特別給付金を受けていない場合、今年十月から特別給付金(国債十万円)が支給されることになりました。

以上は、昭和五十五年で改正された主な事項ですが、詳しいことは市・市民課または、県障害福祉課へお問い合わせ下さい。

〇午後一時三十分から三時まで友丸ショッピングセンター

近世古文書  
解説講習会

□とき 九月十四日(日)  
午前九時から午後四時まで

□ところ 市立図書館

□定員 五十人。(定員になり次第締め切ります)

□受講料 無料

□テキスト代 五百円。(申し込みと同時に納入のこと)

□申込み先 市教育委員会・社会教育課(☎⑤二二二番・内線二五〇番)

□講師 貝森格正氏(県文化財保護協会常任理事)、福井雄三氏(同)、豊島勝蔵氏(北奥文化研究会副会長)

### 広田団地 積立分購入者の補充受付

#### 住宅金融公庫融資付

さきに広田団地の積立分譲住宅の購入者を募集しましたが、募集戸数に満たなかったため、次の要領で補充の申し込みを受け付けます。

△ 受付け及び締切り 先着順で募集戸数になり次第締切りとします。

△ 受付け先 市都市計画課

△ お問い合わせ 詳細については、左記へお問い合わせ下さい。  
青森県住宅供給公社(☎〇

街頭献血の  
ご案内

移動採血車「青い鳥号」が次の日程で街頭献血を行います。

ご協力下さい。

□とき・ところ  
九月十八日(木) 〇午前十時三十分から正午まで  
五所川原保健所前

一七七②一六二五番  
市都市計画課(☎⑤二二二番・内線二二三番)

#### 善意銀行 預託者

▽阿部昭三氏(原予)が故蔵夫氏の香典返しとして五万円▽なかよし会と仲間たち(代表、岩木町寺内雄一さんほか)がフォーク・ロックチャリティーコンサート(本町)が衣類百四十点をそれぞれ預託しました。

### 「母親学級」を開設

お気軽においで下さい。

□とき 九月十日(水)

□テーマ 「出産」について

□とき 九月二十四日(水)

□テーマ 「赤ちゃんの保育」について

□受付時間 いずれも午後零時四十五分から一時まで

□ところ 五所川原保健所

当日は、母子健康手帳をご持参下さい。

丈夫な赤ちゃんを

### 「移動保健所」を開設

五所川原保健所では、次の日程で「移動保健所」を開設します。

お気軽においで下さい。

□とき 九月十八日(木) 午前十時三十分から正午まで

□ところ 藻川公民館

□実施内容  
一般健康相談、血圧測定(高血圧者に心電図)、衛生検査(検尿、血液型、血色素)、水質検査、総合健康診断

お気軽にどうぞ

# 昭和56年歌会始

## お題は「音」

一 昭和五十六年歌会始のお題

「音」と定められました。(注)おとのほかにおん、ね、響きなどと詠んでも差し支えありません。

### 二 詠進歌の詠進要領

(一) 詠進歌は、自作の歌で一人一首とし、未発表のものに限りません。

(二) 用紙は、半紙(習字用の半紙(白紙)がよい)とし、毛筆で自書して下さい。

(三) 書式は、半紙を二つ折りにし、開いて右半面にお題と歌、左半面に郵便番号、住所、氏名(本名)、ふりがなつき、生年月日及び職業

### 三 詠進の期間

本年九月一日から十月十一日までとし、郵送の場合、消印が十月十一日までのものを有効とします。

### 四 郵便のあて先

〒100 東京都千代田区千代田一番一号 宮内庁

とし、封筒に「詠進歌」と書き添えて下さい。詠進歌は、小さく折って封入しても差し支えありません。

## 交通移動・巡回相談所

九月は次の日程で開設されます。

【とき】九月十日(水)、二十四日(水) 午前十時から午後二時三十分まで

【ところ】ともに市中央公民館

### 乳幼児の健診

日程が変更  
八月十五日発行の市広報

## 「希望者を募る」内職

県内職センターでは、手編(棒針)内職の希望者を求めています。

【内職の種類】子供(四歳~六歳)用セーター編み

【資格】問いません。(家族のものを編める程度の技術を持っている方を希望します)

【お問い合わせ】五所川原職業安定協会 ☎二五七〇番・④五七六六番 佐々木

## 出演者を募集

### 【演芸大会】

【とき】九月十四日(日) 午前九時三十分から

【ところ】市民文化会館大ホール

【募集種目】民謡、歌謡、手踊り、舞踊、余興

【応募資格】五所川原郵便局・簡易保険加入者

【募集締切り】九月三日

【応募先】五所川原郵便局・貯金保険課長 ☎④三二〇三番・④七二一〇番

【応募方法】官製はがきに住所、氏名、年齢、男女別、電話番号、出演者名、演題を明記して申し込んで



10月6日~10月17日  
総合(月~金) 後9:40  
再放送 後1:05

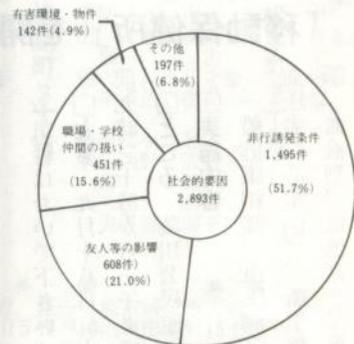
## 少年の非行防止は 愛の一声と 家庭のしつけから

### 地域での非行防止

最近、地域での少年非行の抑止力が弱まってきています。このため、非行防止に対する皆さんの熱意が必要です。

- 他人の子どもでも「愛の一声」をかけて指導しましょう。
- 子ども会などの団体活動、地域でのスポーツ活動、レクリエーション活動に積極的に参加させましょう。
- 少年に有害な環境を与えるものについては、皆さんの力で排除しましょう。
- 「自分は悪い子だ」と思っている少年ほど非行に走りやすいものです。周囲で励ましてやりましょう。
- 少年は、周囲の世の中に合わせて成長していきます。その過程で、知らず知らずのうちに非行的な考え方が植え付けられます。非行を正当化するような言動については、十分注意しましょう。

青森県警察本部防犯部



# 市税完納者 名簿特集

## ご協力ありがとうございます ございます

昭和五十四年度

# 市税納期内完納者 六千三百三十三人

### 表彰年の該当者掲載

昭和五十四年度の市税納期内完納表彰者は次のとおりとなっておりませんが、今年から表彰該当年の氏名だけ掲載し納期内完納表彰年にあたらぬ方は掲載しませんのでお間違いないようにして下さい。

また納税者の住所変更等で氏名、表彰年数等に違いが見られると思いますので市収納課(☎⑤二二二番・内線二〇二・二〇三番)へおたずね下さい。

### ◇納期内完納表彰者数

- 五年表彰者 二七四人
- 十年表彰者 一七四人
- 十五年表彰者 一四二人
- 二十年表彰者 二二二人
- 二十五年表彰者 五六人
- 法人表彰者 二〇法人
- 合計 八七八人

### 完納表彰式

◎とき 昭和五十五年九月五日午後一時

◎ところ 市民文化会館大ホール

△式典終了後民謡、歌謡ショーを行ないますので多数ご観覧下さるよう、お待ちしております。

## 完納表彰者

### 五所川原地区

#### 旭町

- 木村20年 幸八 木村 松文
- 外崎 七右衛門 三上 忠吉
- 藤森 藤樹 木村 うめ
- 高橋 さち 木村 うめ
- 齋藤 寛治 外崎 哲也
- 相馬 清治

#### 東町

- 田沢5年 ミキ 木村正太郎

#### 幾島町

- 岩谷10年 良造
- 工藤5年 由五郎
- 三上 光雄 竹内 要一

#### 岩木町

- 赤平20年 勝美 白戸 清一
- 佐々木 昭治
- 柴谷10年 昭治

### 幾世森

- 島谷5年 英夫 小野 兼雄
- 楠美 敏昭 渋谷 正義
- 敦賀 勇造

#### 大町

- 林20年 浩
- 大西5年 世鎬

#### 鎌谷町

- 工藤20年 徳治
- 沢田10年 長吉郎 伊藤 義美
- 加藤5年 百合子 工藤 とく
- 佐々木 三 佐々木善太郎

#### 鳥森

- 今林20年 政一 成田 幸一
- 木村5年 正広 熊谷 多一
- 奈良 治 則昭

#### 柏原町

- 新谷25年 与惣治

### 上平井町

- 工藤15年 政年
- 林10年 伊三郎 松江和三郎
- 山田 精三 小野寺栄子
- 藤田 5年 江良 マリ

### 川端町

- 木村25年 武夫 佐々木貞一
- 新山 武夫 小山内修導
- 小坂 惣三郎 高橋 孝
- 高満 5年 タカ 岩見 昭信

### 小曲

- 長沢20年 典三 敦賀 弘二
- 沢田10年 政弘 敦賀 弘二
- 沢田10年 秀春 佐藤 柁四郎
- 渋谷5年 利雄 成田 剛

### 敷島町

- 小島25年 トシ
- 木村15年 武市 川村 秀美
- 大村10年 直太郎 神村 直一
- 斎藤 精一
- 相馬 弘志
- 高谷5年 敏秋 成田 寅光
- 小田 桐真作

- 小野 仁太郎 工藤 林
- 佐々木 勝造 神本 万英四郎
- 成田 年子 松本 英司
- 岩谷 卯一郎 中村 米一
- 奈良 和子

吉村20年 佐々木25年 田町 平山5年 木村10年 堀内15年 平山20年 新町 三田橋5年 金沢10年 奥瀬15年 鹿内20年 末広町 原5年 宮崎25年 新宮町 宮本5年 藤林10年 野呂15年 坂本20年 鎌田25年 新宮岡田 工藤5年 藤田10年 菊田15年 伊藤20年 下平井町 吉村20年 佐々木25年 田町 平山5年 木村10年 堀内15年 平山20年 新町 三田橋5年 金沢10年 奥瀬15年 鹿内20年 末広町 原5年 宮崎25年 新宮町 宮本5年 藤林10年 野呂15年 坂本20年 鎌田25年 新宮岡田 工藤5年 藤田10年 菊田15年 伊藤20年 下平井町

高橋10年 秋庭15年 江良20年 錦町 長尾5年 浅川10年 瓜田15年 山崎20年 小田25年 木村30年 中平井町 三藤5年 藤外10年 成田15年 木崎20年 角村25年 鶴谷30年 長橋橋元 工藤5年 川野10年 小野15年 寺町 原水5年 平山10年 高橋15年 佐々木20年 川崎25年 山崎30年 渡谷35年 大谷40年 工藤45年 尾崎50年 尾崎久左衛門 小野勝典 尾崎久左衛門 小野勝典

成田5年 岡村10年 橋本15年 一ツ谷 藤永5年 斎藤10年 工藤15年 長尾20年 藤田25年 石田30年 沢内35年 小谷40年 山崎45年 近藤50年 雑田 前田5年 鶴谷10年 佐藤15年 蓮沼 対馬5年 成田10年 葛西15年 布屋町 溝谷5年 境田10年 岩谷15年 笠井20年 中井25年 佐藤30年 佐藤孫次郎 佐藤弥太郎 高橋定美 吉田美雄 高橋定美 吉田美雄

松島町1丁目 小林5年 鈴木10年 高橋15年 弥生町 村田5年 葛西10年 奈良15年 斎藤20年 対馬25年 寺橋30年 高橋35年 柳町 藤田5年 郭田10年 郭田15年 郭田20年 郭田25年 郭田30年 郭田35年 郭田40年 郭田45年 郭田50年 郭田55年 郭田60年 郭田65年 郭田70年 郭田75年 郭田80年 郭田85年 郭田90年 郭田95年 郭田100年

野上10年 大川15年 松島町8丁目 成田5年 工藤10年 川野15年 藤田20年 小山25年 松島町7丁目 白川5年 小野10年 石野15年 小石20年 小山25年 松島町6丁目 時川5年 古川10年 三村15年 相馬20年 小倉25年 松島町4丁目 島津5年 松島町3丁目 平山5年 関山10年 金子15年 江渡20年 木村25年 小山30年 松島町2丁目 中村5年 山形10年 鈴木15年 鈴形20年 山形25年 藤田30年 藤田善太郎

山田5年 山田10年 稲実 平山5年 荒山10年 木村15年 藤田20年 木村25年 藤田30年 藤田35年 藤田40年 藤田45年 藤田50年 藤田55年 藤田60年 藤田65年 藤田70年 藤田75年 藤田80年 藤田85年 藤田90年 藤田95年 藤田100年 藤田105年 藤田110年 藤田115年 藤田120年 藤田125年 藤田130年 藤田135年 藤田140年 藤田145年 藤田150年 藤田155年 藤田160年 藤田165年 藤田170年 藤田175年 藤田180年 藤田185年 藤田190年 藤田195年 藤田200年

広田

山田20 喜代治  
伊藤15 智徳  
三上5 健治

七ツ館

齋藤25 年 起 田川 博  
白戸20 為教

みどり町4丁目

葛西20 年 誠  
小田15 桐武雄 竹谷 久治

梅沢地区

梅田

浅利25 喜三郎 斎藤 正則  
神川20 喜三郎 斎藤 正則  
佐藤清美 鈴木 真一  
佐藤清美 鈴木 真一

中泉

大谷25 年 一 大谷 慶作  
成田15 年 平 内 雄  
長内15 年 正 太郎 成田 辰己

七和地区

俵元

松山15 与七郎  
伊藤5 博治 外崎 理作

原

川口20 喜代美 宮崎 竹治  
阿部15 茂雄 五十嵐 仁助  
齋藤10 未太郎 伊藤 幹一

羽野木沢

阿部20 鉄四郎 斎藤 慶作  
阿部15 勝光 阿部 角太郎  
阿部10 正隆 阿部 幸之  
小藤5 美隆 永沢 幸之

持子沢

川島5 正俊 斎藤 嘉利徳  
阿部5 正一 斎藤 嘉利徳

高野

小笠原5 年 正 山内 精治  
高野5 年 敏 明 堀内留四郎

丸岡

福士15 年 敏 明 堀内留四郎  
福美15 年 平 夫 堀内留四郎  
福美15 年 敏 明 堀内留四郎

前田野目

須藤5 久由 堀内清光  
須藤5 久由 堀内清光  
金谷5 久由 堀内清光

長橋地区

齋藤15 留吉 齋藤 敏一  
齋藤10 留吉 齋藤 敏一  
新谷5 留吉 齋藤 敏一

浅井

福士5 由一 今 正義  
福士5 由一 今 正義

福山

須藤20 喜代次 須藤 信美  
須藤15 喜代次 須藤 信美

豊成

工藤5 年 正 中川 了一  
長尾5 年 正 中川 了一

野里

小松25 年 志 夫 小野 善三  
小野15 年 志 夫 小野 善三  
石岡5 年 次 郎 須藤 正男

神山

小田5 年 次 郎 須藤 正男  
小田5 年 次 郎 須藤 正男

高橋

高橋25 年 直 一  
高橋20 年 直 一  
高橋15 年 直 一

松野本

石岡5 年 義 石岡 多作  
石岡5 年 義 石岡 多作

片岡

片岡15 年 東 隆 要一 勤祝  
片岡10 年 東 隆 要一 勤祝  
片岡5 年 東 隆 要一 勤祝

戸沢

長尾5 年 廣 長尾 精郎  
長尾5 年 廣 長尾 精郎

松島地区

長尾5 年 廣 長尾 精郎  
長尾5 年 廣 長尾 精郎

一野坪

小野10 年 守 夫 小野 善三  
小野10 年 守 夫 小野 善三

唐笠柳

成田20 年 市 助 高橋 定四郎  
成田20 年 市 助 高橋 定四郎

漆川

太田20 年 義 一 廣  
太田15 年 義 一 廣  
太田10 年 義 一 廣

石岡

木村5 年 哲 子 七 光  
木村5 年 哲 子 七 光

吹畑

寺田5 年 幸 幸 寺田 常藏  
寺田5 年 幸 幸 寺田 常藏

水野尾

寺田5 年 幸 幸 寺田 常藏  
寺田5 年 幸 幸 寺田 常藏

高橋

高橋15 年 善 明 高橋 善三  
高橋10 年 善 明 高橋 善三

金山

小坂5 年 敏 雄 森 泰見  
小坂5 年 敏 雄 森 泰見

飯詰地区

飯詰5 年 幸 幸 飯詰 二勝蔵  
飯詰5 年 幸 幸 飯詰 二勝蔵

米田

藤森5 年 幸 幸 藤森 繁美  
藤森5 年 幸 幸 藤森 繁美

太刀打

高橋5 年 永 治 高橋 清徳  
高橋5 年 永 治 高橋 清徳

飯詰地区

飯詰5 年 幸 幸 飯詰 二勝蔵  
飯詰5 年 幸 幸 飯詰 二勝蔵

飯詰地区

飯詰5 年 幸 幸 飯詰 二勝蔵  
飯詰5 年 幸 幸 飯詰 二勝蔵

飯詰地区

飯詰5 年 幸 幸 飯詰 二勝蔵  
飯詰5 年 幸 幸 飯詰 二勝蔵

昆沙門地区

其増岡其岡其坂加其坂岡
田5田10田田田15田本藤20田本田25
年繁年富年年夫次年鉄ヤ鉄年
登昌保夫繁年司美郎年雄工雄
松本 其坂其其加田其坂
孝一 田本勇三 田田田スミヨ 辺田本
洋宗庸
三一一

下岩崎

其太中坂奥三福 対三成竹佐賀柳鳴鳴鳴
田田谷本野浦5 馬上山田林々谷原海海海
利源悦勝まさ秋年米四ス賢二幸七則博士年
男丞郎雄雄 蔵郎メ吉朗男郎樹樹樹
鳴登浜對賀久三浦 平坂平中今和鳴島
海井館馬谷大久三浦 山本山村島浦海
東三正千て寶 忠俊良武健イ松武
吉太郎郎郎郎郎 市一市一郷一マ雄則進

開小一小小
山笠野戸25
内原寿辰四年
啓青春一四
治見造郎郎

鶴ヶ岡
成田中喜五郎
木村三三郎
田5田15
中專十年
田中專十年
小野辰三郎
奈良一義
木村一義
やさ

三好地区

其三成猿阿 藤其齋片太
田10上田賀部15森田藤山田20
義年元勇兼清年エツナル武由年
成一七一治 ツイル男雄
増白増其木 松原齋木角
田鳥田村 川田藤村田
昭清武豊 み敬清善
治勝美吉 ち作哲八吉

種井
奈外神平奈
良5崎10 15形山20
長兵年忠年勇年清年九
兵衛行一男一郎一け
山形 藤田 神 山形
俊三 福造 淳一 常雄

田川
野竹須川工外竹竹川一一
谷藤戸5浪戸10藤崎谷15谷浪20戸戸25
辰東正年高一年勝兵次年豊年博慶年
五繁四郎江傑 則吉郎 森登喜
郎治郎郎郎郎 則吉郎 登喜

中川地区

渡竹竹笹
辺崎谷木
武五唯清
雄一郎市
伝法 文三
乗竹 雄健
田谷 造六
工藤 仁右
藤 栄

桜田
古田岡白藤
川中田10取15森20
繁兼二 年誠年惠年
雄作郎 年一三

沖飯詰
佐藤5館山10藤藤館山
慶山千長年 森森山
治年代郎年 未太太郎 作左太郎 奈良岡弥次右工門
藤森 小田桐慶作 藤森長一 藤森仁左工門

川山

高橋5高橋10外外外館館笠
橋橋崎崎崎山山井15
由年五五五 年未昇八十
夫年つ 年七 年七 年一三
仁 山 崎崎崎山山橋
正銀金文
雄藏三三貢

納期一覽表 table with columns for date (納期限), tax type (納税目), and period (納期別)

法人 section containing names and addresses of various organizations and individuals.